IROAŬ

IROAD N10 設定項目別 取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、 記載された内容に従って正しくお使いください。

ご使用の前に

このガイドに	ついて	 	 	 1
注意事項		 	 	 2

本製品について

パッケージ構成品	3
各部の名称	4
仕様	5

取付方法

車への取付方法	
GPSの取付方法	

タッチモニターについて	
画面の説明	9~10
イベント設定	

駐車監視モードの設定 11~13 各種感度の設定 14~16

システム設定

バッテリー保護機能の設定	17~19
モニター設定	20~22
メモリー設定	23~25

サウンド設定

各種サウンド設定	 26~27

ADAS設定

ADAS機能	設定	 28~30
詳細設定		 30~32

録画データの再生	
	 33

自動再起動の設定

	4
--	---

PC専用ビューア

PC専用ビューアのインストール	35
PC専用ビューア項目別名称	36

アフターサービスを	
依頼される前に	 37

1.このガイドについて

この度は、JAEWONCNC IROAD ドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、 誠にありがとうございます。

本書は、ドライブレコーダーの動作説明や取付方法などについて記載しております。

取り付け前には本書の内容をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ 保証およびサポート

- ホームページ(http://www.iroad-jp.com)より専用ビューア、最新ファームウェアおよび取扱説明書をダウンロードすることができます。
- 個人情報保護法および関連法令により、本製品を不法に使用する場合に発生した問題に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は事故映像を記録し、保存された映像を活用することはできますが、あらゆる状況においての映像の記録を保証するものではありません。
- 軽い衝突事故でセンサーが作動しなかった場合など、状況によっては映像が記録されないことがあります。
- 本製品は事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。
 完全な証拠としての効力を保証するものではありません。

■ 著作権および商標

- -本書は、著作権法により保護されており、全ての権利は法的保護を受けています。
- 著作権法によって許容される場合を除いては、本書の無断複製、複写、修正および翻訳を禁止します。
- IROADはJAEWONCNCの登録商標です。IROADの製品デザイン、商標、商品広報など、IROADプランドと関わる 全ての著作物に対する権利はJAEWONCNCが所有します。

2. 注意事項

- ※本製品を故意に分解・改造しないでください。 故障および爆発、火災などの事故による車両損傷やケガの原因となります。
- ※運転中に本製品を操作しないでください。交通事故の原因となります。 (安全な場所に駐停車後、操作してください。)
- ※直射日光の当たる場所、温度多湿の場所では長時間使用したり放置したりしないでください。 故障および誤作動の原因となります。
- ※ファームウェアのアップグレード中にSDカードを取り出したり、 電源と起動をオフにしないでください。故障および誤作動の原因となります。
- ※IROAD純正のSDカードをご使用ください。 純正のSDカードでない場合、エラーや誤作動が生じることがあります。
- ※スマートデバイスの仕様によってリアルタイム映像、 録画映像の再生が遅延されることがあります。
- ※イメージセンサーより動体検知が作動します。 周辺環境および自動車の電圧によってエラーが生じることがあります。
- ※GPS信号が良好であり、設定値以上の速度になるとADAS機能が有効になります。 周辺環境によりエラーが生じることがあります。
- ※未認証電源ケーブルを接続すると故障の原因となります。 ケーブルの接続は車両の電源を供給する形によって異なります。 (取付の際には必要に応じて専門技術者にご相談ください。)

3.パッケージ構成品

■ 基本構成品

- 写真はイメージ図です。実物と異なる場合があります。
- 本製品の構成品は改良のため、予告なく変更することがあります。







① 前方カメラ+ブラケット

② 後方力メラ+ブラケット

③ 常時電源ケーブル



④ IROAD純正 MicroSDカード(32GB)



⑤ 後方カメラ接続ケーブル



⑥ 外部GPSアンテナ



⑦ クイックガイド

■ 別売品

- 写真はイメージ図です。実物と異なる場合があります。
- 本製品の構成品は改良のため、予告なく変更することがあります。



OBD II 電源ケーブル (一般車・ハイブリッド車/電気自動車)





モデル名	IROAD N10
イメージセンサー	前方・後方:2.0メガピクセルイメージセンサー
解像度 / フレームレート	前方:Full HD 1920x1080 / 30fps、後方:Full HD 1920x1080 / 30fps
広角	前方:140°、後方:135°
LCD	3.5インチIPSタッチパネル
音声入力/出力	MIC内蔵/高感度スピーカー内蔵
ビデオ/オーディオ圧縮	H.264 / ADPCM
LED	前後方高輝度LED内蔵
振動センサー	3軸加速度センサー(外部衝撃によるイベント録画)
音声案内	警告音/効果音 アラーム、音声案内サポート
録画モード	常時/イベント、駐車モード/動体検知、駐車タイムラプス、走行ハイパーラプス
外部GPSアンテナ	Googleマップと連動して位置や速度を確認
記録媒体	MicroSDカード32GB~128GB (Class)
常時電源(低電圧遮断)	常時電源(低電圧遮断)機能内蔵
電源電圧	DC 12V ~ 24V
動作温度	-20 ~ 60° C
PC専用ビューア	Win7, Win8, Win10 (32Bit / 64Bit)

6.取付方法

■ 車への取付方法



ブラケット(①番)を上段のブラケット接続部(2番)に整列後、 「カチッ」と音がするまで差し込んで固定してください。



前方カメラはルームミラーの後部、または左、右に取り付けるのを 推薦します。本製品の取り付け部分の汚れを乾いたタオルで きれいに拭き取ってください。ブラケットに付着された両面テープを 剥がした後、レンズの視界に妨げにならないように十分注意して 取り付けてください。

運転者の視界の邪魔にならない場所に取り付けてください。



後方カメラは、リアガラス中央上部に取り付けるのを推薦します。 本製品の取り付け部分の汚れをタオルできれいに 拭き取ってください。 ブラケットに付着された両面テープを剥がした後、レンズを後方に 向けて取り付けてください。



常時電源ケーブルを車両内部にあるヒューズに接続してください。 (VCC線は、車両のエンジンOFF時、電流が流れるヒューズと接続、 ACC線は、車両のエンジンOFF時、電流が流れないヒューズと接続、 GND線は、車体の金属部分に接続します。)

本製品の取付は、専門技術者にご依頼ください。

7.取付方法



常時電源ケーブルを車両内部にあるヒューズボックスの端子に 接続してください。



前方カメラの上部にあるDC-IN端子に後方カメラ接続ケーブルを 接続してください。



後方カメラの接続端子に後方カメラ接続ケーブルを接続してください。



本製品が正常に動作するか確認してください。

正常に接続されると「録画を開始します」という音声案内が流れて 動作します。

常時電源ケーブルおよび後方ケーブルを整理して後始末をします。

8.取付方法

■ GPSの取付方法



本製品の上段にあるGPS端子に接続してください。 GPSアンテナを接続すると、ADAS機能が使用でき、 速度、位置など走行情報が記録されます。



外部GPSアンテナを取り付ける際には、 前方機器と距離を置いて付着してください。





前方カメラ裏面の液晶画面はタッチモニターとなっています。 操作はタッチモニターに表示されるアイコンをタップして行います。

左図はエンジンを始動してドライブレコーダーが起動した状態のものです。 画面下に表示されているアイコンの説明は以下の通りとなります。

手動で録画を開始します。録画ファイルはイベントファイルに保存されます。 1回タッチするとON、もう一度タッチでOFF(再生方法はP33を参照ください) ②マイクのON/OFF

③音声案内のON/OFF

④モニターON/OFF

⑤メニュー画面へ

③をタップしてメニュー画面へ移動します。(左図) まずは、ここから各種設定を行いますが、設定メニューを呼び出すために 画面の「設定」アイコンをタップします。(左図赤丸)

|10.画面の説明



左図は設定に関わる画面です。

設定の大項目分類がアイコン表示されていますので、目的のものをタップして 小項目、あるいは設定の詳細画面へ移動します。

本ガイドでは、このうち「イベント」「システム」「サウンド」「ADAS」に ついて、次ページより設定方法を解説していきます。

なお、それぞれの設定項目でできる主な内容は以下の通りとなります。 イベント:駐車監視モードや衝撃感度の設定

システム:モニターやパッテリー、メモリーカードなどのデパイスに関する設定 サウンド:音量、音声、録音などの「音」に関する設定 ADAS:安全運転支援機能に関する設定 |11.駐車監視モードの設定



駐車監視モードに関する設定を行うには、まず設定メニュー画面(P10参照)より 「イベント」アイコンをタップします。(左図**赤丸**)



イベント設定画面

続けて「駐車設定」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)



駐車設定画面

駐車設定画面に移動後、駐車監視モードの設定を行います。(左図) この画面の各アイコンをタップして、それぞれの項目のON/OFFや選択をします。 アイコンの説明は以下の通りとなります。

1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1

駐車監視モードがONになっていないと以下の項目は設定できません。

②駐車監視モード中の衝撃感知のON/OFF

③駐車監視モード中の動体検知のON/OFF

④タイムラプスモードのON/OFF

タイムラプスモードにすることでより長時間の動画が保存可能になります。 ③駐車監視モード中の録画時間設定

3時間、6時間、12時間、24時間、48時間の設定ができます。



設定が完了したら、必ず画面右上の「ホーム」アイコンをタッチしてください。 (左図赤丸)

画面左上の「戻る」アイコンにタッチすると設定変更が反映されません。

|13.駐車監視モードの設定



設定を変更して「ホーム」アイコンをタップすると 設定変更確認画面(左図)が表示されます。 変更内容に間違いがなければ、ここで「OK」をタップして変更を確定すれば 変更完了です。

※設定変更の確定に関しては、全ての設定で共通となります。

|14.各種感度の設定



感度に関する設定を行うには、まず設定メニュー画面(P10参照)より 「イベント」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)



続けて「感度」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)

イベント設定画面

|15.各種感度の設定



感度設定画面

感度設定画面に移動後、各種感度の設定を行います。(左図) この画面の各アイコンをタッブして、それぞれの項目のON/OFFや選択をします。 アイコンの説明は以下の通りとなります。
()走行中の衝撃感度を調整します。
(低、中、高の3段階調整が可能です。
()動体検知の感度を調整します。
(低、中、高の3段階調整が可能です。)



設定が完了したら、必ず画面右上の「ホーム」アイコンをタッチしてください。 (左図<mark>赤丸</mark>)

画面左上の「戻る」アイコンにタッチすると設定変更が反映されません。

|16.各種感度の設定



設定変更確認画面

設定を変更して「ホーム」アイコンをタップすると 設定変更確認画面(左図)が表示されます。 変更内容に間違いがなければ、ここで「OK」をタップして変更を確定すれば 変更完了です。

※設定変更の確定に関しては、全ての設定で共通となります。

|17.バッテリー保護機能の設定



パッテリー保護に関する設定を行うには、まず設定メニュー画面(P10参照)より 「システム」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)



続けて「電圧管理」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)

システム設定画面



LBP設定画面に移動後、パッテリー保護の設定を行います。(左図) この画面の各アイコンをタップして、それぞれの項目のON/OFFや選択をします。 アイコンの説明は以下の通りとなります。 ①パッテリー保護機能ON/OFF ②を場パッテリー保護機能のN/OFF ③パッテリー保護機能の予防します。 設定電圧になりますと、駐車監視モードを自動でOFFにして パッテリートがりを予防します。



設定が完了したら、必ず画面右上の「ホーム」アイコンをタッチしてください。 (左図**赤丸**)

画面左上の「戻る」アイコンにタッチすると設定変更が反映されません。

|19.バッテリー保護機能の設定



設定を変更して「ホーム」アイコンをタップすると 設定変更確認画面(左図)が表示されます。 変更内容に間違いがなければ、ここで「OK」をタッブして変更を確定すれば 変更完了です。

※設定変更の確定に関しては、全ての設定で共通となります。

20.モニター設定



モニター (LCD) に関する設定を行うには、まず設定メニュー画面(P10参照)より 「システム」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)



続けて「LCD」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)

システム設定画面

21.モニター設定



LCD 設定画面

LCD設定画面に移動後、モニターの設定を行います。(左図) この画面の各アイコンをタップして、それぞれの項目のON/OFFや選択をします。 アイコンの説明は以下の通りとなります。 ①スクリーンセーバーの設定 ②モニターの明るさ設定

③タッチパネルの補正を行います

④後方カメラの映像を通常、反転の設定を行います。



上図①のみ、スクリーンセーバーの詳細設定として、さらに項目選択の画面が あります。(左図) ⑤スクリーンセーバーの時間設定 30秒、1分、常時ONの3種類の設定が可能です。 ⑥時計表示のON/OFF

⑦ADAS (安全支援機能)の表示のON/OFF

⑧速度表示のON/OFF

22.モニター設定



設定が完了したら、必ず画面右上の「ホーム」アイコンをタッチしてください。 (左図**赤丸)** 画面左上の「戻る」アイコンにタッチすると設定変更が反映されません。



設定を変更して「ホーム」アイコンをタップすると

設定変更確認画面(左図)が表示されます。

変更内容に間違いがなければ、ここで「OK」をタップして変更を確定すれば 変更完了です。

※設定変更の確定に関しては、全ての設定で共通となります。



メモリー (microSDカード) に関する設定を行うには、 まず設定メニュー画面 (P10参照) より 「システム」アイコンをタップします。 (左図赤丸)



続けて「メモリー」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)

システム設定画面



メモリー設定画面に移動後、メモリーの設定を行います。(左図) この画面の各アイコンをタップして、それぞれの項目のON/OFFや選択をします。 アイコンの説明は以下の通りとなります。 (アイコント録画の保存割合を設定します。 (手動録画の保存割合を設定します。 2)通常録画の保存割合を設定します。 3)フォーマットフリーON/OFF ()手動でのフォーマットを行います。



上図④で手動フォーマットを行うと、確認画面が表示されます。(左図) フォーマット操作を続ける際には、ここで「OK」をタップして確定します。



メモリーのフォーマットが開始され、左図の様に画面にプログレスパーが表示 されます。



フォーマットが正常に実行された場合、さらに左図の画面が表示されて ドライブレコーダーが再起動します。



サウンド(音声や録音)に関する設定を行うには、 まず設定メニュー画面(P10参照)より 「サウンド」アイコンをタップします。(左図**赤丸**)



サウンド認定画面に移動後、各種サウンドの設定を行います。(左図) この画面の各アイコンをタップして、それぞれの項目のON/OFFや選択をします。 アイコンの説明は以下の通りとなります。 ①音量の設定 ②マイクのON/OFF ③音声案内のON/OFF ④ADAS(安全支援機能)のプザー音ON/OFF

サウンド設定画面



設定が完了したら、必ず画面右上の「ホーム」アイコンをタッチしてください。 (左図**赤丸)** 画面左上の「戻る」アイコンにタッチすると設定変更が反映されません。



設定を変更して「ホーム」アイコンをタップすると

設定変更確認画面(左図)が表示されます。

変更内容に間違いがなければ、ここで「OK」をタップして変更を確定すれば 変更完了です。

※設定変更の確定に関しては、全ての設定で共通となります。



ADAS (安全運転支援機能) に関する設定を行うには、 まず設定メニュー画面 (P10参照) より 「ADAS」アイコンをタップします。 (左図<mark>赤丸</mark>)



■ ADAS機能設定

続けて「ADAS機能」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)

ADAS 設定画面



ADAS機能設定画面に移動後、各種安全運転支援機能の設定を行います。(左図) この画面の各アイコンをタップして、それぞれの項目のON/OFFや選択をします。 アイコンの説明は以下の通りとなります。 ①ADAS(安全運転支援機能)ON/OFF※ ONにしていないと、その他設定はできません。 ②前方衝突警報ON/OFF ④前方車等進警告ON/OFF ④前方車準進警告ON/OFF

※あくまでも補助的な機能であり、機能には限界があります。



設定が完了したら、必ず画面右上の「ホーム」アイコンをタッチしてください。 (左図**赤丸**)

画面左上の「戻る」アイコンにタッチすると設定変更が反映されません。

30. ADAS設定



設定変更確認画面

設定を変更して「ホーム」アイコンをタップすると 設定変更確認画面(左図)が表示されます。 変更内容に間違いがなければ、ここで「OK」をタップして変更を確定すれば 変更完了です。

※設定変更の確定に関しては、全ての設定で共通となります。



ADAS 設定画面

■ 詳細設定

ADAS設定画面(P28参照)で、「詳細設定」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)

※詳細設定は「ADAS機能」設定完了の後、行ってください。



ADAS 詳細設定画面

ADAS詳細設定画面に移動後、ADAS機能の細かい設定を行います。(左図) この画面の各アイコンをタップして、それぞれの項目のON/OFFや選択をします。 アイコンの説明は以下の通りとなります。 (の 国線逸脱体知道度設定)

2前方衝突検知速度設定

③ADAS警報音量設定

④ボンネットライン設定

※①②は60km/h以下では作動致しません。



設定が完了したら、必ず画面右上の「ホーム」アイコンをタッチしてください。 (左図<mark>赤丸</mark>)

画面左上の「戻る」アイコンにタッチすると設定変更が反映されません。

32. ADAS設定



設定を変更して「ホーム」アイコンをタップすると 設定変更確認画面(左図)が表示されます。 変更内容に間違いがなければ、ここで「OK」をタップして変更を確定すれば 変更完了です。 ※設定変更の確定に関しては、全ての設定で共通となります。

設定変更確認画面

|33.録画データの再生



メニュー画面(P9参照)を表示します。 録画データの一覧を呼び出すために 画面の「再生」アイコンをタップします。(左図**赤丸**)



録画リスト画面

録画リスト画面に録画データが日時表示の形で表示されます。 画面下のボタンで表示させるデータの種類を変えることもできます。 ①全体のデータを表示します。 ③イベント録画データを表示します。 (衝撃検知、手動録画データなど) ④アーカイブに保存されたデータを表示します。 ベージの遷移は画面上の◀▶マークから行います。

任意のリスト項目をタップすると再生が開始されます。

34.自動再起動の設定



自動再起動の設定を行うには、まず設定メニュー画面(P10参照)より 「時間」アイコンをタップします。(左図赤丸)



時間設定画面

続けて「自動再起動」アイコンをタップします。(左図<mark>赤丸</mark>)

- ・自動再起動のON/OFFの設定
- ・自動再起動のONの場合は、自動再起動の時刻を設定できます。

このようなシーンに使用できます。

- ・以前夜中に車両に傷をつけられたので、夜中だけに絞って駐車監視をしたい。
- ・乗らない日でも駐車監視モードを使用したい。

|35.PC専用ビューアのインストール

PCビューアはIROADのホームページ(www.iroad-jp.com)でダウンロードいただけます。



STEP 1. ダウンロードする

インストールプログラムをホームページ (www.iroad-jp.com)でダウンロードしてください。



STEP 2. インストールした プログラムを実行する

選択した場所にインストールファイルが生成されると、 クリックしてインストールを実行します。



インストールガイドの手順に従って進めます。



デスクトップ画面にインストールしたビューアを実行します。

|36.PC専用ビューア項目別名称



• PCビューアの推奨仕様: Window 7/8/10 対応

前方映像の再生画面
 後方映像の再生画面
 ファイルリストの情報

④ 録画映像の再生
 ⑤ GPS座標およびGセンサーグラフ
 ⑥ 再生速度、明るさ、明暗メニュー

■ 製品が全く動作しません。電源が入りません。

本製品の電源コードが正しく接続されているかを確認してください。
 弊社で提供する純正ケーブルで接続したか確認してください。

 シガー電源ケーブルで接続する場合、車両エンジンを止めると 製品の電源はオフになります。

4. 駐車 モードを使用する場合は常時電源ケーブルで接続してください。

■ 駐車後、出車時に電源が入っていません。(LBP)

1.車両バッテリーが設定した電圧より下がると電源が遮断されます。

 車両バッテリーが劣化した状態や外部温度によって 電圧が早く遮断される場合があります。

SDカードの問題で製品が再起動を繰り返します。

 SDカードを得入する前に本製品の電源が オフになっているか確認してください。
 SDカードをフォーマットした後、再び作動してください。
 PCに挿入する前に、SDカードをカードリーダーに挿入してください。
 カードリーダーが不良品でないか確認してください。

■ 撮影した映像が再生できません。

1.撮影した映像はPC専用ビューアやLCDで再生してください。

2. 一般的なPCプレーヤーなどは、特性によって再生できない場合があります。

3. 撮影した映像に持続的なエラーが生じる場合は、アフターサービスを 依頼してください。

■ 録画された映像の画質が良くないです。

前/後方カメラのレンズ部分に異物借款、埃など)があるか確認してください。
 窓ガラスに障害物(カーフィルムなど)や異物があるか確認してください。
 窓ガラスのカーフィルム、逆光などの周囲環境によっては画質が低下することがあります。

IRDAŬ